

発表の時期ではないので、後に譲ることにする。

さて、ここに至るまでの道程は随分長かった。戦前のこととは別にしても1950年以来議論が重ねられて来たわけである。フリッケから聞いたことであるが、クレメンスは1964年の改定は中途半端で、その後の混乱を思えば、決して成功だったとは言えないと言ったそうである。しかし皆がシステムを変えるにはどうすればよいかを少しずつ考える機会になったことがせめてもの収穫であったと。戦後クレメンスがシステムの改良を考え始めた時、その仕事量がいかに多いかに一時茫然としたということである（これは1950年の決議に一部現われている）。

さて筆者は矛盾は困るけれども、最小限度の改定を行い、もっと実質的な仕事をした方がいいし、まだ準備がたりないという立場から、今回の全面改定には反対の態度を取って来た。しかし ARI のレーダーに、時期尚早としてただ反対だけしていたのでは意味がない。もっと具体的なプロジェクトを出さなければ駄目だと、何処かで聞いたようなことを言われたのは痛かった。それやこれやで、いつの間にかシステムに取り込まれて行ったような気がする。気がついてみるとミイラ取りがミイラになったのかも知れない。個人的なことを最後に書かせて戴くとすると、1961年以来筆者が IAU その他に

出席出来るようになって、ここに名前を載せた人々の中で、戦前に活躍された人々は別として、ほとんどすべての人々と個人的な接触をもった。その中ですでに故人になられた方々を思う時、歴史の歯車が回転したように思われる。こういう仕事にたづさわること自体が歴史に参画することであり、先代の遺産を次の世代に伝えなければならない責務を感じるのである。また原稿の段階で、進士晃、古在由秀、飯島重孝の各氏から貴重な御意見をいただき、それによって一部は変更させて戴いたことを感謝致します。

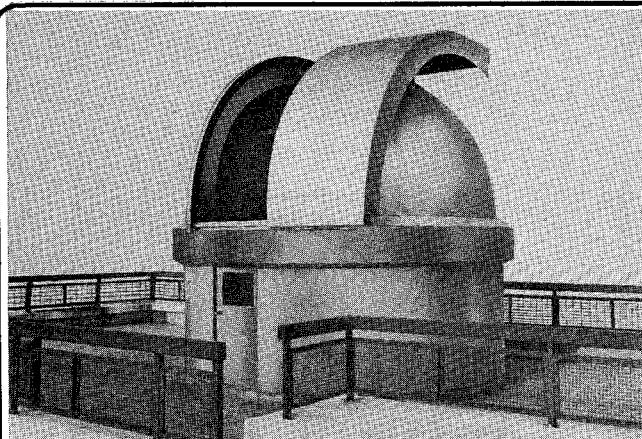
雑報

1977年射手座新星

大分県日田市の桑野善之氏は、1977年3月27日19時20分（世界時）に撮影した写真原板上から射手座に9.3等の新星を発見した。東京天文台木曾観測所による精測位置は次のとおりである。

赤經=18^h35^m11^s.82 赤緯=-23°25'26"0 (1950.0)
なおこの新星は、桑野氏にとっては5箇目である。

(香西洋樹)



営業品目

- ★天体望遠鏡ならびに双眼鏡
- ★天体写真撮影用品及び部品
- ★望遠鏡各種アクセサリー
- ★観測室ドームの設計・施工

ASTRO光学工業株式会社

ASTRO
TOKYO

〒170 東京都豊島区池袋本町2-38-15 ☎03(985)1321

